

神戸イノベーション・コミュニティ例会 事例から学ぶ新規事業開発 ～Part2～

9月30日 水 15:00～17:30

起業プラザひょうご



神戸商工会議所は、新規事業の進め方やスタートアップとの連携方法などを学ぶとともに、企業同士の取り組みや課題の共有をし交流を深める例会を開催しています。今回は、マイクロソフトの神戸ラボの現状や活用方法についてお聞きするほか、「神戸イノベーション・コミュニティ」参画企業より新規事業の取り組みや事例をご紹介します。新規事業開発のヒントを得られる機会となりますので、ぜひご参加ください。

セミナー 内容

1. テーブル交流
2. MSラボの活用について
神戸市 経済観光局 新産業・科学技術課 係長 植木 祐多 氏
3. 新規事業の取り組み・事例紹介
4. スタートアップピッチ・情報提供
5. 交流・ネットワーキング
6. 懇親会（希望者のみ）

登壇企業

◇(株)老祥記 代表取締役 四代目 曹 祐仁 氏

「創業111年、豚饅一筋の老舗が取り組む「共創」～変えない価値と、変えていく挑戦～」

1915年の創業以来、豚饅一筋で歩んできた老祥記。本業として守り続ける価値を大切にしながら、企業・学校・地域との共創を通じて、新しい商品や体験を生み出してきました。ドリーム豚饅プロジェクトなどの事例を交え、その考え方と挑戦をご紹介します。

◇三菱重工機械システム(株) 設備インフラ事業本部 新事業開発部 戦略企画課 課長 藤本 喜敏 氏

「新規事業の種をどう生み育てるか

～社内創案活動「203X_FS」と、事業化に向けたステージゲートシステム～」

変化の激しい時代に、10年後の柱となる事業をどう生み育てるか。弊社設備インフラ事業本部で取り組む、社会課題を起点に新事業・サービスの初期案を創出する社内創案活動"203X_FS"と、それを事業化に向けて段階的に磨き込むステージゲートシステムについてお話しします。

◇ナブテスコ(株) イノベーション戦略室 CVC推進部 マネージャー 生田 泰雄 氏

「ワイヤレス給電ドローンポートとCO₂回収装置」

ものづくり企業・ナブテスコが挑戦する新事業創出。スタートアップとの共創とコア技術の融合によるイノベーション事例として、「ワイヤレス給電によるドローンポート」と「トラック向けCO₂回収・貯留装置」の開発をご紹介します。

◇関西学院大学 研究推進社会連携機構事務局 産学連携推進課 課長 増島 大樹 氏

「研究シーズを社会実装につなぐ共創モデル

～関西学院大学の産学連携・スタートアップ創出の取り組み～」

関西学院大学では研究成果の社会実装に向けて、産学連携とスタートアップ創出を横断的に推進しています。研究シーズのブラッシュアップから企業との共創、大学発スタートアップ創出までを支援する取り組みと事例をご紹介します。

主 催：神戸商工会議所 新事業・イノベーション創出委員会

共 催：起業プラザひょうご

問合せ：神戸商工会議所 産業部

TEL 078-303-5806 E-mail sangyo@kobe-cci.or.jp

申込はコチラ

